

平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月10日

上場会社名 滝沢ハム株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2293 URL http://www.takizawaham.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧澤太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 山口 輝 (TEL) 0282-23-5640  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	8,114	△5.6	54	△48.2	72	△43.6	55	△54.7
30年3月期第1四半期	8,595	10.1	105	105.4	128	77.0	121	104.1

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 55百万円(△69.4%) 30年3月期第1四半期 181百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	26.80	—
30年3月期第1四半期	59.12	—

※ 平成29年10月1日付で、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	15,239	3,871	25.4
30年3月期	15,070	3,867	25.7

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 3,871百万円 30年3月期 3,867百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,800	4.5	260	8.8	275	2.5	155	△19.5	75.47
通期	36,000	5.1	600	35.0	590	23.2	350	13.9	170.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年3月期1Q	2,102,000株	30年3月期	2,102,000株
31年3月期1Q	48,296株	30年3月期	48,296株
31年3月期1Q	2,053,704株	30年3月期1Q	2,053,739株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 平成29年10月1日付で、普通株式5株を1株とする株式併合を行っております。期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想等のご利用に当たっての注意事項等については、添付書類2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業業績や雇用・所得環境の改善を背景に穏やかな回復基調で推移したものの、原油高や海外経済の不確実性の高まり等により、依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当業界におきましては、少子高齢化の進行などによる市場の伸び悩みから価格競争が激化する中、人手不足からくる人件費や光熱費等の上昇もあり厳しい事業環境となりました。

このような状況の中で、当社グループは営業部門におきましては、チーム営業の推進により取引先との関係強化を図るとともに、外食部門等の開拓により売上の拡大と販売の効率化を推進いたしました。生産部門においては、消費者の食品に対する安全・安心の要求に応えるため品質管理の強化を図るとともに、在庫の削減及び商品の統廃合を推進しコスト削減に努めました。食肉部門については、輸入・国産ブランド肉の販売強化及び食肉一次加工品等の付加価値の高い商品の販売強化を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、ハム・ソーセージ類の売上の伸び悩みと食肉部門の販売不振により81億14百万円（前年同期比5.6%減）となりました。

損益面につきましては、コスト削減による効率化に努めましたが、売上の減少要因により営業利益54百万円（前年同期比48.2%減）、経常利益72百万円（前年同期比43.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益55百万円（前年同期比54.7%減）と減益となりました。

#### 食肉加工品部門

食肉加工品部門につきましては、ローストビーフや生ハム商品等の売上は好調に推移しましたが、ハム・ソーセージの売上が減少したため、この部門の売上高は微増となりました。この結果、この部門の売上高は32億99百万円（前年同期比0.1%増）となりました。

#### 惣菜その他加工品部門

惣菜その他加工品部門につきましては、サラダチキン等の新商品の売上が好調に推移しましたが、ハンバーグや業務用商品が伸び悩んだため、売上高は減少いたしました。この結果、この部門の売上高は12億13百万円（前年同期比3.4%減）となりました。

#### 食肉部門

食肉部門につきましては、国産牛肉の売上高は回復してまいりましたが、国産豚肉及び輸入豚肉は販売競争の激化により、売上高は減少いたしました。この結果、この部門の売上高は35億65百万円（前年同期比11.0%減）となりました。

#### その他部門

その他部門につきましては、外食部門等の売上高は35百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比べ1億69百万円増加し152億39百万円となりました。これは主に現金及び預金が増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べ1億65百万円増加し113億68百万円となりました。これは主にその他の流動負債（未払金）が増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ4百万円増加し38億71百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金が増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成30年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,738,595	2,265,778
受取手形及び売掛金	3,802,463	3,756,788
商品及び製品	1,441,595	1,256,247
仕掛品	199,603	246,050
原材料及び貯蔵品	225,618	229,186
その他	146,851	33,575
貸倒引当金	△136	△128
流動資産合計	7,554,590	7,787,499
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,962,575	1,926,677
機械装置及び運搬具(純額)	272,367	266,427
土地	1,615,921	1,615,017
リース資産(純額)	1,459,002	1,457,993
その他(純額)	180,756	169,503
有形固定資産合計	5,490,623	5,435,618
無形固定資産		
投資その他の資産	94,749	86,431
投資有価証券	1,712,029	1,712,456
繰延税金資産	72	53
その他	223,663	222,851
貸倒引当金	△5,158	△5,039
投資その他の資産合計	1,930,606	1,930,321
固定資産合計	7,515,979	7,452,371
資産合計	15,070,570	15,239,871

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,239,896	3,274,864
短期借入金	3,039,085	2,967,796
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
リース債務	349,474	360,904
未払法人税等	121,871	16,807
賞与引当金	157,556	43,936
役員賞与引当金	9,267	2,435
その他	1,080,444	1,322,302
流動負債合計	8,037,595	8,029,046
固定負債		
社債	360,000	340,000
長期借入金	785,178	984,493
リース債務	1,237,861	1,226,784
繰延税金負債	139,485	139,239
環境対策引当金	2,657	2,657
退職給付に係る負債	437,367	443,114
その他	203,384	203,446
固定負債合計	3,165,935	3,339,734
負債合計	11,203,530	11,368,781
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080,500	1,080,500
資本剰余金	684,424	684,424
利益剰余金	1,600,650	1,604,352
自己株式	△4,575	△4,575
株主資本合計	3,360,998	3,364,700
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	543,779	543,033
退職給付に係る調整累計額	△37,739	△36,643
その他の包括利益累計額合計	506,040	506,389
純資産合計	3,867,039	3,871,090
負債純資産合計	15,070,570	15,239,871

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	8,595,326	8,114,263
売上原価	7,127,479	6,728,809
売上総利益	1,467,846	1,385,454
販売費及び一般管理費	1,362,126	1,330,727
営業利益	105,720	54,726
営業外収益		
受取利息	29	38
受取配当金	15,692	15,707
受取賃貸料	6,353	6,522
その他	11,382	7,667
営業外収益合計	33,458	29,936
営業外費用		
支払利息	10,485	11,979
その他	-	76
営業外費用合計	10,485	12,055
経常利益	128,693	72,607
特別利益		
投資有価証券売却益	-	2
損害賠償金収入	-	5
特別利益合計	-	8
特別損失		
固定資産除却損	263	9,510
減損損失	448	904
特別損失合計	712	10,414
税金等調整前四半期純利益	127,980	62,200
法人税、住民税及び事業税	6,774	7,137
法人税等調整額	△211	18
法人税等合計	6,563	7,156
四半期純利益	121,417	55,044
親会社株主に帰属する四半期純利益	121,417	55,044

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	121,417	55,044
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	56,686	△746
退職給付に係る調整額	3,169	1,095
その他の包括利益合計	59,855	348
四半期包括利益	181,273	55,393
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	181,273	55,393

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。